

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2004-138610(P2004-138610A)

【公開日】平成16年5月13日(2004.5.13)

【年通号数】公開・登録公報2004-018

【出願番号】特願2003-334210(P2003-334210)

【国際特許分類第7版】

G 0 1 N 33/53

A 6 1 K 39/395

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 1/18

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 5/14

A 6 1 P 7/04

A 6 1 P 7/06

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 17/00

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 21/00

A 6 1 P 25/02

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 P 37/00

A 6 1 P 37/06

A 6 1 P 37/08

C 0 7 K 16/18

C 1 2 N 15/09

C 1 2 P 21/02

// C 1 2 P 21/08

【F I】

G 0 1 N 33/53 D

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 1/16

A 6 1 P 1/18

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 5/14

A 6 1 P 7/04

A 6 1 P 7/06

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 13/12

A 6 1 P 17/00
A 6 1 P 17/06
A 6 1 P 19/02
A 6 1 P 21/00
A 6 1 P 25/02
A 6 1 P 25/28
A 6 1 P 29/00
A 6 1 P 29/00 1 0 1
A 6 1 P 35/00
A 6 1 P 37/00
A 6 1 P 37/06
A 6 1 P 37/08
C 0 7 K 16/18
C 1 2 P 21/02 C
C 1 2 N 15/00 Z N A A
C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月28日(2004.10.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ポリペプチドを含んでいると思われる細胞を、抗PRO245抗体に接触させ、細胞への抗体の結合を確認することを含む、PRO245ポリペプチドの存在を確認する方法。

【請求項2】

PRO245ポリペプチドを過剰発現している細胞を、PRO245ポリペプチドの発現および/または活性を阻害する薬剤の有効量に接触させることを含む、腫瘍細胞の増殖を阻害する方法。

【請求項3】

上記薬剤が、抗PRO245抗体である請求項2記載の方法。

【請求項4】

上記腫瘍細胞を、さらに放射線処理または細胞毒性または化学療法薬剤に接触させる請求項3記載の方法。

【請求項5】

PRO245ポリペプチドに結合する単離された抗体。

【請求項6】

モノクローナル抗体である請求項5記載の抗体。

【請求項7】

非ヒト相補性決定領域(CDR)残基と、ヒトフレームワーク領域(FR)残基を含む請求項6記載の抗体。

【請求項8】

標識された請求項7記載の抗体。

【請求項9】

固体支持体に固定された請求項8記載の抗体。

【請求項10】

PRO245ポリペプチドに結合する抗体断片、一本鎖抗体または抗イディオタイプ抗

体である請求項 5 記載の抗体。

【請求項 1 1】

薬学上許容される担体と混合した請求項 1 0 記載の抗体を含む組成物。

【請求項 1 2】

さらに第二抗体または細胞毒性または化学療法剤を含む請求項 1 1 記載の組成物。

【請求項 1 3】

下記の (a) 、 (b) 、 (c) 、

(a) 図 1 5 (配列番号 : 9) のアミノ酸残基 1 ないし 3 1 2 の配列を含む P R O 2 4 5 ポリペプチドをコードする D N A 分子、

(b) (a) の D N A 分子の相補体、または

(c) そのヌクレオチド配列が (a) または (b) の D N A 分子とストリンジエントな条件でハイブリダイズし、かつ抗腫瘍活性を有するポリペプチドをコードする、 D N A 分子

、のいずれか 1 つからなる単離された核酸。

【請求項 1 4】

前記 D N A が、配列番号 : 8 のヌクレオチド配列またはその相補体を含む、請求項 1 3 記載の核酸。

【請求項 1 5】

前記 D N A が、配列番号 : 8 のヌクレオチド配列のヌクレオチド 8 9 - 1 0 2 7 を含む、請求項 1 3 記載の核酸。

【請求項 1 6】

P R O 2 4 5 の発現に適した条件下で宿主細胞を培養し、細胞培養物から P R O 2 4 5 を回収することを含む、 P R O 2 4 5 ポリペプチドを生産する方法。

【請求項 1 7】

図 1 5 (配列番号 : 9) のアミノ酸残基 1 ないし 3 1 2 を含む、単離された天然配列 P R O 2 4 5 ポリペプチド。

【請求項 1 8】

受託番号 A T C C 2 0 9 2 6 5 (D N A 3 5 6 3 8 - 1 1 4 1) で寄託されたベクターの c D N A 挿入物によりコードされている、単離された P R O 2 4 5 ポリペプチド。